



滋賀県道路整備アクションプログラムの見直しに向けた地域ワーキングを開催

このたび滋賀県では、平成30年3月に公表した『滋賀県道路整備アクションプログラム2018』の見直しを実施することになりました。大津土木事務所では、9月21日に第2回大津地域ワーキングを開催しました。

第2回地域ワーキング開催概要

【日時】 令和4年9月21日（水）
14:00～16:00

【場所】 滋賀県危機管理センター 1階 大会議室

地域ワーキングの目的

大津土木事務所管内の地域課題を抽出し、その課題を踏まえた今後の道路整備について、色々な立場の方から意見を聞くことを目的とする。



アクションプログラム策定スケジュール

第1回
ワーキング

5年間を振り返り、地域の道路、交通の問題点や課題等についてご意見をいただきました。

第2回
ワーキング

第1回WGでいただいた意見に基づき、「地域の声(案)」「地域の重点項目(案)」を作成、提示し、意見をいただきました。 **今回**

第3回
ワーキング

「地域の声」「地域の重点項目」をとりまとめるとともに、地域の課題を解決する事業中箇所を提示し、意見を聴きます。

第4回
ワーキング

アクションプログラム2023(案)を提示し内容について意見をいただきます。

アクションプログラム2023策定
(令和5年3月予定)

「地域の声」「地域の重点項目」の事務局(案)

第1回大津地域ワーキングにて頂きました委員のみなさまからのご意見を参考にしながら、大津土木事務所管内における「地域の声」及び「地域の重点項目」事務局(案)を以下のように設定し、ご意見をいただきました。

地域
WG

地域における道路
に関する意見徴収

地域の声
として整理

地域の声のうち
特に重要な内容

地域の重点項目
として設定

「地域の声」のとりまとめ方針

●地域ワーキングの意見を反映

第1回地域ワーキングで頂いた意見を基本に、県民アンケート、市町からの意見を踏まえてとりまとめる。

●わかりやすく簡潔にまとめる

広く住民に理解していただくため、わかりやすい文章で簡潔に整理する。

●パンフレットで周知

今後作成、配布するアクションプログラム2023のパンフレットに、意見を掲載し、広く地域内(県内)に周知する。

「地域の声」(案)と「地域の重点項目」(案)の対比

「地域の声」事務局(案)	「地域の重点項目」事務局(案)
幹線道路の渋滞を緩和する道路整備とソフト対策	・幹線道路の渋滞を緩和する道路整備
災害や緊急時に強い道路整備	・災害や緊急時に強い道路整備
歩行者や自転車の安全につながる道路整備	・歩行者や自転車の安全につながる道路整備
大津市のまちづくりと一体となった道路整備	・大津市のまちづくりと一体となった道路整備
今後の道路の使い方を考える新たなチャレンジ	—

ワーキングでいただいた主なご意見

▶「地域の声」・「地域の重点項目」事務局(案)へのご意見

【全体を通じたご意見】

- ・大津市のまちは既に完成形に近い形で整備が進んでおり“まちづくりと一体となった”という表現は時既に遅しという感がある。危機感とスピード感を持った内容にしてもらいたい。
- ・地域の重点項目は、最も必要な項目にしぼるといことも戦略的に必要ではないか。
- ・事務局(案)の内容は、これまで何年にも亘って言われていることであり、様々な対策を行う中で少しずつ良くなっているが、まだまだ問題解決できていない。問題解決の見せ方が必要。
- ・市民の安心・安全と財産を守るという視点で、戦略として提案する部分が上手く表現できれば。最近は想定外の災害も起きているので、意気込みや危機感が伝わる表現にできればと思う。
- ・総花的に項目を設定するのではなく、大事な何かを実現することを優先するという考え方もある。

【地域の声(案)・重点項目(案)個別に対するご意見】

「地域の声」(案)	「地域の重点項目」(案)
・幹線道路の渋滞を緩和する道路整備とソフト対策	・幹線道路の渋滞を緩和する道路整備

- ・幹線道路の渋滞は、道路整備は進めてもらっているが、まだまだ緩和されていない。お金をかけてやるべきかどうかも含め検証していく必要がある。
- ・瀬田川渡河部の渋滞対策が必要だと思う。

「地域の声」(案)	「地域の重点項目」(案)
・災害や緊急時に強い道路整備	・災害や緊急時に強い道路整備

- ・国道422号は主要幹線道路だが、道路幅が狭く渋滞しているため、避難路として利用が困難である。道路を拡幅するなど、スムーズに走れるようにしてもらいたい。
- ・緊急車両がきても進路を譲らないドライバーも見かける。ドライバーのマナー向上についても意見を入れてほしい。
- ・学校周辺の道路など、冠水しないような対策をとってもらいたい。
- ・信号機は災害には弱いため災害時に強いラウンドアバウト、環状交差点などの物理的な整備も必要。

「地域の声」(案)	「地域の重点項目」(案)
・歩行者や自転車の安全につながる道路整備	・歩行者や自転車の安全につながる道路整備

- ・自転車の項目が入ったことはすごく進歩だと思う。ただ、歩行者や自転車の安全はもちろんだが、自動車を運転する側の要素も盛り込んでほしい。また、“安全”だけでなく、“安心”も取り入れてほしい。
- ・生活道路、特に通学路は、時間指定をした交通規制などを考えてもらいたい。
- ・幹線道路の事故件数、歩行者や自転車が関連する事故件数なども評価の際には加点してもらえると良いと思う。
- ・キックボードや自動運転など、新たな乗り物が出てくる可能性があるため、道路環境整備にも関係してくると思う。

「地域の声」(案)	「地域の重点項目」(案)
・大津市のまちづくりと一体となった道路整備	・大津市のまちづくりと一体となった道路整備

- ・大規模な住宅開発により居住者が増えると、通学路の確保や安全対策もついてくる。建設や開発の際には、そのあたりも含めた開発が必要だと思う。

「地域の声」(案)
・今後の道路の使い方を考える新たなチャレンジ

- ・生活道路、特に通学路は、時間指定をした交通規制などを考えてもらいたい。



◆◆◆ 地域ワーキング委員(敬称略、五十音順) ◆◆◆

- | | |
|----------------------------------|-------------------------------------|
| 青山 知子 [大津交通安全協会 女性部長] | 高岡 裕子 [大津警察署交通第一課 課長] |
| 大森 睦浩 [大津北警察署交通課 課長] | 竹平 陽 [公募委員] |
| 小川 圭一 [立命館大学理工学部 教授] (座長) | 西 耕一郎 [公募委員] |
| 鬼塚 泰二 [大津市建設部道路建設課 課長] | 野村 義明 [社団法人滋賀県バス協会 専務理事] (欠席) |
| 後藤 佳子 [大津市地域女性連合会 副会長] | 丸山 忠司 [社会福祉法人大津市社会福祉協議会 事務局次長] (欠席) |
| 佐藤 祐子 [公益社団法人びわこビジターズ ビューロー 副会長] | 横田久美子 [大津市教育委員会児童生徒支援課 主幹] |
| 須山 進 [大津商工会議所 観光運輸部会] | |

滋賀県道路整備アクションプログラム 地域別アクションプログラム 大津地域ワーキング
 ~大津地域ワーキングニュース~ 2022年11月発行

【編集・発行】滋賀県大津土木事務所道路計画課

〒520-0807 滋賀県大津市松本1丁目2-1 TEL:077-524-2820 FAX:077-525-9352

E-mail: ha30100@pref.shiga.lg.jp URL: <https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kendoseibi/douro/328070.html>

議事録URL
はこちら

